

山麓探偵団通信

2月号

まさかのマイナス二十度体験中の山中湖より、寒中お見舞いを申し上げます。

極寒の一月二十六日、伊藤団長をふくめ十名の一行で、今年最初の探偵団活動を楽しみました。

東京、神奈川県からの参加者も数名あり、新雪の道中にもさまざまな発見をして、感動を分け合いました。

▼参加者の感想文(その一)

なんとこの冬は寒い事でしょう…。数日前にかなりの積雪があったので、縮こまっていた家から飛び出してスノウシュー遊びに参加しました。新しくできた「道の駅すばしり」にはじめて集合しあざみラインを登り、車を置いて初体験の方から大ベテランの先輩を含めて十名、スノウシューを装着して荒らされていない新雪の森を思いおもい広がつて歩きました。

ふだん見る事のできない、シカ、ウサギ、キツネなどの足跡を探偵団らしく辿ったり40センチほどの積雪の上に顔を出す鬼石針おにしばり夏ぼうずVという、つる植物を教えてもらいました。鬼を縛ってもほどけない強さの蔓だそう、又ひとつ賢くなれました。

サングラスを通して見える彩雲の美しさ、澄んだ冬の青空と真っ白な富士山の素晴らしさは格別で、すぐく得した気分です。お昼野点のお抹茶を頂き、お弁当のあと午後はすっかり慣れたスノウシューの足さばきで馬返しVまで登り、誰も知らない？富士山の絶景ポイントで珈琲タイムの後須走にもどりました。



<スノウシューを履いて>



<ウサギの足跡>

メンバーがつぶやいた「身体が喜んでいる…」にふさわしく気持ち良くからだを動かさせて、一人では味わえない楽しい一日でした。伊藤団長、山麓探偵団、サンキューです。(M・S)

…(その二)

新雪が冬のお日様に照らされている。眩しい！嬉しい！と目を細める。晴天に心からありがとう！いそいとスノウシューを取り付けた。いい大人がみんな子供のようだ。さくさくと雪を踏み

しめ、森の中に入っていく。

木陰と雪のコントラストが美しい富士山麓の森の中には動物たちの足跡が・・・テン、ウサギ、シカ、キツネ、赤ネズミ・・・動物たちの息づかいがきこえてきそう。そんな動物たちと同じように、我々も森の中に足跡をつけながら歩をすすめる。

森を抜け、空を見上げると彩雲が！やわらかな冬の陽の光のプレゼント。なんて心地の良い一日だろう！さらにさくさく歩いていくと真っ白い富士山が目の前にデーンと鎮座している。富士山を拝みながらの至福のランチタイム！ワクワクしながらお茶を点ててみる。冬の野点？寒そう！と呆れられそうだが、楽しくて仕方ない。

初心者の点前で甚だ恐縮であるが、嬉しい気持ち伝わるのだろうか？みなさんに結構なお点前との感想を頂き、感謝です！（ほん」と恐縮です。）」

ランチタイムの後、さらに登っていくと眼下に相模湾が見渡せ、振り返ると真っ白な双子山、富士山頂、小富士の大パノラマ！今度は至福のティータイム！

締めくくりは、森の中をスノウシューでカモシカのように(笑)駆け抜けて楽しい冬の一日はあつという間に過ぎていった。伊藤団長に心から感謝を申し上げます！(T・S)

▼二月の探偵団活動ご案内

〈青空レストラン〉

さあ、年に一度だけ開店するレストランに、今年もどうぞお出かけください。ペンションのシェフによる、アウトドア・ランチと、年齢問わずの雪遊びの一日で、しばし下界の日常を忘れてみませんか？

◇ ◇

・日 二月二十三日(木)

二月二十五日(土)

・集合 午前十時に

ペンションまりも

・参加費 昼食代・保険代をふくめて2300円

・持ち物 敷物・防寒着・長靴着用・スノウシュー(貸与あり)

・ソリなどの遊具のある方。今回は、探偵団で食器を統一します。

・マイ飲料水だけ持参ください。

~~~~~

◎三月、四月の活動予定日

・三月は、二十二日(木) 二十四日(土)、

・四月は、十九(木) 二十一日(土)の予定で、どちらも伊藤浩美団

長に案内をお願いします。

発行 山麓探偵団 事務局

山梨県山中湖村平野一六九八

電話 〇五五五・六五・七〇二三